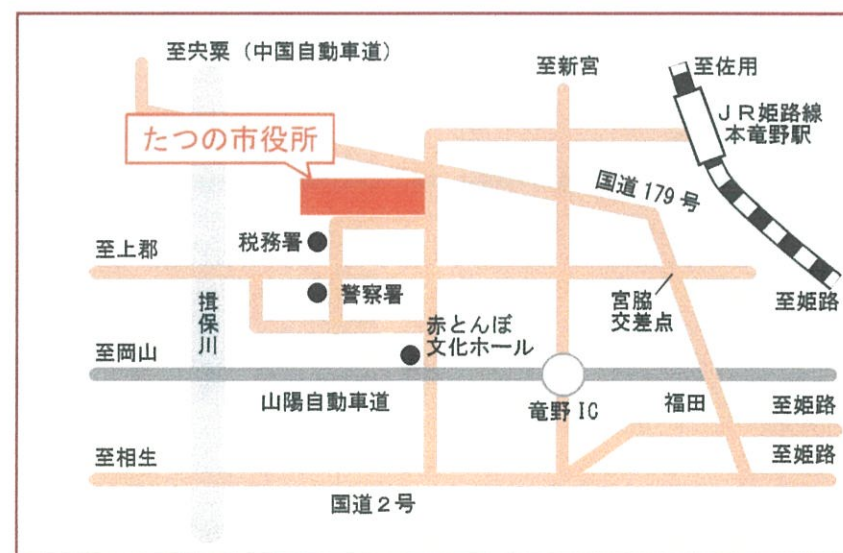




たつの市本庁舎

TATSUNO CITY HALL



〒679-4192
 兵庫県たつの市龍野町富永 1005 番地 1
 Tel : 0791-64-3131 (代表)
 Fax : 0791-63-2594
 発行：たつの市 (令和 3 年 10 月)

■たつの市本庁舎全体の概要

所在地
 兵庫県たつの市龍野町富永 1005 番地 1

敷地面積 24,165.02 m²

| 庁舎延床面積 | |
|-------------|-------------------------|
| 本館 | 5,238.84 m ² |
| 新館 | 3,059.21 m ² |
| 多目的ホール | 378.52 m ² |
| 倉庫棟 | 414.08 m ² |
| 書庫棟 | 482.50 m ² |
| シルバー人材センター棟 | 182.40 m ² |
| 備蓄倉庫棟 | 136.00 m ² |
| 車庫棟 | 497.84 m ² |
| その他附属建屋 | 176.72 m ² |

構造及び規模 (本館兼新館)
 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
 地上 3 階建て一部 4 階建て 最高高さ 19.7m

設備概要

■機械設備

新館・本館：個別空調システム
 全熱交換型換気扇
 多目的ホール：床輻射冷暖房システム
 クールヒートチューブ (地中熱利用)
 ※換気能力は感染症予防としてビル管理法に基づき
 30 m³/時・人を確保

■電気設備

受電方式 6.6kV1 回線受電
 単相変圧器 100kVA×2
 三相変圧器 300kVA×1
 太陽光発電 30kW
 新館 10kW
 本館 20kW
 非常用発電機
 新館 高圧発電機 500kVA (燃料タンク 17,000L)
 本館 高圧発電機 200kVA

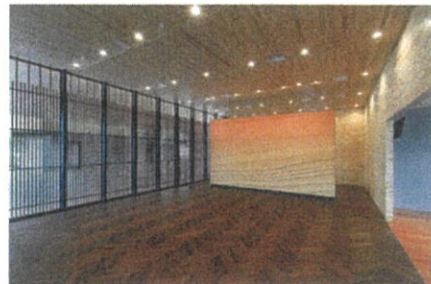
工事期間：令和元年 6 月 28 日～令和 3 年 9 月 30 日
 設計・監理：株式会社建設技術研究所神戸事務所
 施工：美樹・進藤特別共同企業体

たつの市本庁舎の設計コンセプト

1. 新しいたつのを感ぜられる市民に開かれた庁舎



市民を迎え入れるエントランス大庇の増設
本館の正面玄関には新たに車寄せとなる大庇を増設し、雨に濡れずに市民乗り合いタクシー等に乗降できます。



童謡の里たつのをイメージした左官壁で
来庁者をお出迎え（新館エントランス）



明るくゆとりあるエントランスホール
本館エントランスに新たにエレベーターを設置し、ユニバーサルデザインに配慮



木材を基調とした新館エントランス

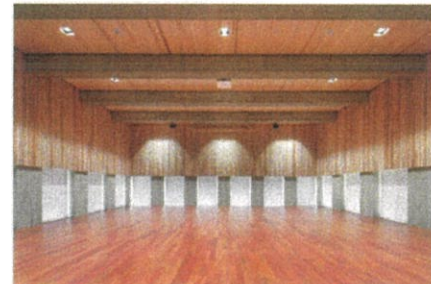


市名産のそうめんをモチーフにした
多目的ホールエントランスの照明

2. 歴史を継承しつつ、新しいたつのを展開



内装・設備をリフレッシュした議場



多目的ホール 内観



小京都龍野のベンガラ塗の格子を
モチーフにした新館エントランスピロティ



新館外観ルーバーを利用した赤トノボの
ワンポイントアクセント

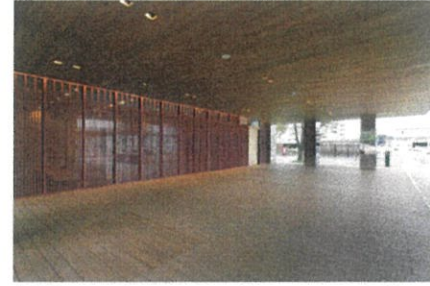
3. 旧館と新館をリズムカルに接続し、未来への躍動感を演出



本館と新館を繋ぐ渡り廊下は中庭を見渡せる開放的な空間を演出



本館、新館及び多目的ホールを雁行
配置し、リズムカルに並ぶ庁舎外観



新館エントランスピロティ天井に
市産材を活用

4. 中庭や揖保川の豊かな自然との調和した憩いの場を形成



揖保川・中川原公園の緑と調和した
庁舎外観



多目的ホール外壁には市産材を活用



新しい市民の憩いの場としてリフレッシュした中庭空間



災害対策本部兼大会議室
有事の際の緊急対応を考慮し、揖保川や鶏籠山が望める見晴らしの良い位置に配置



5. 利便性や快適性に配慮し、執務効率と市民サービスを向上



日射量の調整
ライトシェルフと縦ルーバーの組合せにより執務室内の日射量を調整すると共に、昼光センサー付きのLED照明によって適切な照度を確保



ユニバーサルレイアウト
執務室デスクは共用デスクとし、組織変更などにも柔軟に対応



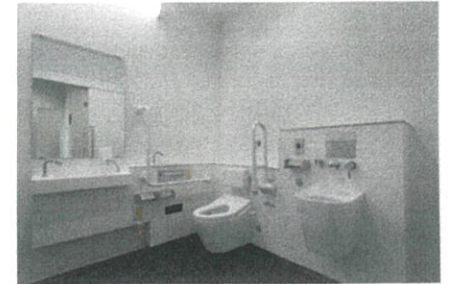
市民サービスの向上を考慮した受付カ
ウンター



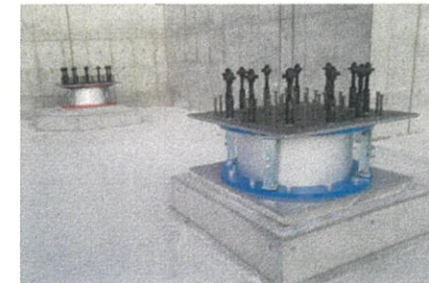
本館執務空間も全てリニューアル



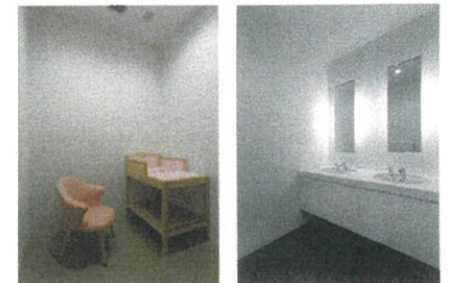
新館1階執務室



多目的トイレ



免震構造（新館）



授乳室及びパウダールーム